

専門基礎科目(必修)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | |
|---------|--------|------|-----|--------|------|-----|-------|--|--|---|
| BC50111 | 国際学I | | 1 | 1.0 | 1 | 秋AB | 金5 | 大友 貴史, 毛利 亜樹, 日高 薫, 佐藤 麻理絵, 川崎 レスリー タック, CHOTANI MAI VINDU | 複雑化する国際的な諸現象は、様々な角度から分析することが可能である。本科目では、いくつかの異なるアプローチならびに特定の国、地域やイシューについての最も基本的な部分に焦点を当て、講義形式で学ぶ。 | 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)「国際学概論I」および「国際学概論II」の単位を取得した者は履修不可。平成30年度以前の国際総合学類入学者に対しては、「国際学I」を「国際学概論I」に読替える。 |
| BC50121 | 国際学II | | 1 | 1.0 | 1 | 春A | 木3, 4 | 柏木 健一, 内藤 久裕, 中野 優子, 黒川 義教, 余 征 飛, RAMDANI Fatwa, VUONG Dinh Tuan Nguyen | 本科目は経済学分野の入り口としてのガイダンス科目である。日本経済、開発経済学、計量経済学、実証研究を含め、経済学の各分野での最新の研究を紹介する。また、その過程で、経済学の各分野の基本的な概念やその応用例を理解することを目標とする。講義と試験の一部は英語で行う。 | 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)「国際学概論III」の単位を取得した者は履修不可。平成30年度以前の国際総合学類入学者に対しては、「国際学II」を「国際学概論III」に読替える。 |
| BC50131 | 国際学III | | 1 | 1.0 | 1 | 秋AB | 金3 | 松島 みどり, 井出 里咲子, 寺内 大 左, 藤澤 奈都穂, 関根 久雄 | 西洋中心の近代的価値観や諸制度を所与のものとするのではなく、人間の文化の多様性を認識・尊重しながら異文化間における広い意味での「対話」を実現するための条件について、とくにグローバルイズム、言語、教育、環境、経済などの基本的な概念をキーワードに考える。 | 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)「国際学概論IV」の単位を取得した者は履修不可。平成30年度以前の国際総合学類入学者に対しては、「国際学III」を「国際学概論IV」に読替える。 |
| BC50141 | 国際学IV | | 1 | 1.0 | 1 | 春B | 金5, 6 | 亀山 啓輔, 高橋 伸, 白川 直樹, 奥 島 真一郎 | 近年、情報通信技術(ICT)の発展は目覚ましく、文理問わず、国際舞台での活躍を目指す学生にとって必須の技術になるとともに、人間の社会生活にも大きな影響を及ぼしている。また、地球規模での環境・資源問題が深刻さを増しており、国際的課題として喫緊の対応が必要になっている。そこで本科目では、情報通信技術(ICT)と環境問題を考えるための視点や基礎的知識について学び、これらの話題についての理解を深める。 | 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)「国際学概論V」の単位を取得した者は履修不可。平成30年度以前の国際総合学類入学者に対しては、「国際学IV」を「国際学概論V」に読替える。 |

専門基礎科目(選択)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | |
|---------|----------|------|-----|--------|------|-----|-------|-------|--|--|
| BC51011 | 国際関係論 | | 1 | 2.0 | 1-3 | 春AB | 火1, 2 | 日高 薫 | 国際関係論の入門的講義である。世界で起きている様々な国際政治現象を分析的に捉え理論的に解釈できるようになることを目的とする。そのために、まずは導入として現在の国際社会の来歴を学んだ上で、紛争や開発、人権、国際制度、グローバル化といった主要テーマ・基本概念を広範に取り上げて、それらをめぐる政治力学を理解していく。 | ▼社会・国際学群 コア・カリキュラム 対面(オンライン併用型) |
| BC51021 | 比較政治学 | | 1 | 2.0 | 1-3 | 秋AB | 木3, 4 | 外山 文子 | 本講義は、(1)政治学の基礎知識を得る、(2)比較分析をするという2点を学習の目標とする。政治学の基礎知識としては、まず政治とは何かを学んだあと、政治体制、統治機構、市民参加制度について学習する。次に、比較分析の視点を得るために、民主主義および権威主義の持続性、民主主義の質、ポピュリズム、社会運動などについて学ぶ。 | 対面 新型コロナの状況などによって、対面もしくはオンライン(オンデマンド型)での実施。 |
| BC51031 | 国際関係史序説 | | 1 | 2.0 | 1-3 | 春AB | 木5, 6 | 大友 貴史 | 19世紀から20世紀なかばまでの国際関係の展開を分析します。主に三十年戦争、ヨーロッパ協調、第一次世界大戦、第二次世界大戦について考察します。 | BB31171と同一。 対面 原則として国際及び社会の学生のみ履修可 |
| BC51051 | 国際法概論 | | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB | 水3, 4 | 吉田 脩 | 国際法の基礎概念につき解説する。特に、国際法の法源、国際機構法ないし国際連合法、個人(人権法)、戦争・安全保障問題に着目する。岩沢雄司(国連国際司法裁判所(ICJ)裁判官)著『国際法』(東京大学出版会、2020年)を教科書として授業を進め、併せて、英米語その他の外国語テキストも使用する。 | 対面 原則として国際の学生のみ履修可。履修希望者が多い場合には、履修者の制限を行うことがある。 |
| BC51061 | 初級ミクロ経済学 | | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB | 月・金4 | 中野 優子 | This course is an introduction to the study of microeconomics. By the end of the course, you will understand economic approaches to think about issues like: behavior of firms, market competition, rent controls, international trade and tariffs, externalities, and many more. Course is delivered in Japanese. | 対面 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | |
|---------|----------------|------|-----|--------|------|----------|-------|----------------|---|---|
| BC51071 | 国際経済論 | | 1 | 2.0 | 1 | 春AB | 水3,4 | 黒川 義教 | This course will introduce students to basic international economic theories and their applications to real world data mainly about Japan's international trade and finance. I will emphasize the usefulness of basic international economic theories in understanding international economic issues. This course does NOT require BC51061 Introductory Microeconomics or BC51081 Intro-Intermediate Macroeconomics as a prerequisite. In class, I will explain all necessary background to understand this course. | 社会・国際学群の学生に限る。 BE21201と同一。 英語で授業。 対面 |
| BC51081 | マクロ経済学概論 | | 1 | 2.0 | 2 | 秋AB | 木1,2 | 内藤 久裕 | This course covers the basic concepts in macroeconomics. Topics include the IS-LM model, aggregate demand, aggregate supply and the Phillips curve, monetary and fiscal policy, rational expectations, real business cycle models, micro foundations, and long-run economic growth. | BE21231と同一。 英語で授業。 対面 Only those who are able to participate in face-to-face classes are eligible. |
| BC51101 | 文化・開発論 | | 1 | 2.0 | 1-3 | 春AB | 火5,6 | 寺内 大左 | 途上国における開発が地域の社会・文化に及ぼす影響や地域の社会・文化に配慮した開発の在り方について様々な事例を通して学んでいく。 | ▼社会・国際学群 コア・カリキュラム BB11451と同一。 対面(オンライン併用型) 平成18年度までの「国際コミュニケーション論 II」に相当 |
| BC51111 | 数理科学I | | 1 | 2.0 | 1 | | | | 主に一変数関数の微分積分について学ぶ。例えば統計学や機械学習などを後に履修、あるいは独習するときに役に立つように、微分積分についての基礎知識を習得することを目標にする。 | 原則として国際総合学類の学生のみ履修可 2025年度開講せず。 |
| BC51124 | 数理科学II | | 4 | 2.0 | 1 | 秋AB | 火5,木2 | 白川 直樹 | 行列の性質と計算など初歩的な線形代数と、その簡単な応用を学ぶ。主として社会科学分野への応用を念頭に置き、コンピュータを用いた行列の計算も習得する。 | 国際総合学類の学生のみ対象 対面 |
| BC51134 | 情報科学I | | 4 | 2.0 | 1 | 春A 春B | 火1,2 | 蔡 東生 | Python言語の基本を学ぶ。情報科学を学ぶための基本的なアルゴリズム、プログラム開発法を学ぶ。前半はデータ型、代入文、ループ文、メソッドについて、後半は、オブジェクト、クラス、継承、スーパ・サブクラスについて学ぶ。 | 100名まで 対面(オンライン併用型) 対面・オンライン(同時双方向型)を組み合わせて実施する。 |
| BC51141 | 情報メディア概論 | | 1 | 2.0 | 1-3 | 秋AB | 木5,6 | 鈴木 大三 | 『マルチメディア』の誕生とその技術の目覚ましい発展は社会構造を変え、『情報・知識の時代』が到来した。本講義では、マルチメディアの概念、マルチメディアを支える基盤技術、国際標準化の役割、マルチメディア・アプリケーション、マルチメディアが社会に及ぼす影響などについて、概念・仕組みを中心に学ぶ。 | 対面 |
| BC51151 | 法学概論 | | 1 | 2.0 | 1 | 春AB | 火5,6 | 木山 幸輔 | 法に対する基本的な考え方を導入する。法の歴史を導入する。法学と他社会科学領域の関係を考えるための導入を行う。 | ▼社会・国際学群 コア・カリキュラム BB20001と同一。 対面(オンライン併用型) 社会学類・国際総合学類・総合学域群・教職課程履修者以外の学生については履修制限をすることがある。 |
| BC51161 | Media Politics | | 1 | 2.0 | 1-3 | 秋AB | 火5,6 | 川崎 レスリー タック | From "traditional" media, such as newspapers and television, to new media formats including websites, blogs and social media channels, in this course, students will examine the intersection between media and politics from historical and theoretical perspectives. Special emphasis is placed on the use of the internet and "new media" by political actors for the purpose of effecting political outcomes. | BE21241と同一。 英語で授業。 オンライン(同時双方向型) |
| BC51171 | 政治変動論 | | 1 | 2.0 | 1-3 | 春AB | 月2,3 | 茅根 由佳 | 本講義は権威主義体制の持続や民主化など、主に発展途上国における政治体制の変動について理解を深めることを目的とする。構造・制度・アクターという3つの側面に注目した理論的枠組みを踏まえて、政治変動が生じる要因を説明する。毎回の授業では、政治変動の各局面に関連する主要な政治理論を取り上げ、個別の政治発展の事例について検討していく。 | BB31581と同一。 対面(オンライン併用型) |
| BC51181 | 統計科学 | | 1 | 2.0 | 1-3 | 秋AB | 火1,2 | 余 征飛 | This course is a formal introduction to Statistics. No prior knowledge of probability and statistics is required as all concepts will be developed from the ground up. We will cover a range of topics including descriptive statistics, basics of probability, random variables, distribution and density functions, sampling distributions, point estimation, confidence intervals, and hypothesis testing. If time allows, a preview of the regression analysis will be provided. The details of regression analysis will be covered in Introductory Econometrics, which is a continuation of this course. | 2016年度までのBC12031「統計科学」の単位を取得した者は履修不可。 BE22321と同一。 英語で授業。 対面 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|--------------------------------|------|-----|--------|------|------|------------------------|--|--|
| BC51191 | 社会科学のためのデータサイエンス | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB | 水1,2 | RAMDANI Fatwa | This course is Data Science for Social Sciences. This course will provide an understanding of the fundamental principles and applications of Data Science. A special focus of the course will be to illustrate the utility of Data Science in Social Science studies. Basic techniques for data obtaining, wrangling, curating, managing, processing, exploring, questioning, analysing, and communicating the result will be introduced. Ethical and reproducibility issues will also be discussed. | 英語で授業。 対面 |
| BC51314 | English Discussion Seminar (A) | 4 | 2.0 | 1・2 | 秋AB | 水5,6 | 井出 里咲子 | The broad purpose of this course is to help students practice their English-language communication skills. During this course, students will have opportunities to develop their discussion skills through individual, pairwork, and group activities. Students are encouraged to engage with other students on an equal basis in a free and open discussion forum. Notes: 1. The topics, exercises, and assessment activities may differ according to each instructor. 2. Registration priority will be given to non-native English-speaking students. | 国際総合学類生のうち、2025年度入学者と総合学域群からの移行者については別途クラス分けを指示する。原則として、国際総合学類の学生のみ履修可。履修上限は30~40名以内で科目担当者が決定。BC51331を履修済みの学生は履修できない。 英語で授業。 対面 |
| BC51324 | English Discussion Seminar (B) | 4 | 2.0 | 1・2 | 秋AB | 水5,6 | イスマイロフ ムロド | The broad purpose of this course is to help students practice their English-language communication skills. During this course, students will have opportunities to develop their discussion skills through individual, pairwork, and group activities. Students are encouraged to engage with other students on an equal basis in a free and open discussion forum. Notes: 1. The topics, exercises, and assessment activities may differ according to each instructor. 2. Registration priority will be given to non-native English-speaking students. | 国際総合学類生のうち、2025年度入学者と総合学域群からの移行者については別途クラス分けを指示する。原則として、国際総合学類の学生のみ履修可。履修上限は30~40名以内で科目担当者が決定。BC51331を履修済みの学生は履修できない。 英語で授業。 対面 |
| BC51334 | English Discussion Seminar (C) | 4 | 2.0 | 1・2 | 秋AB | 水5,6 | 川崎 レスリー タック | The broad purpose of this course is to help students practice their English-language communication skills. During this course, students will have opportunities to develop their discussion skills through individual, pairwork, and group activities. Students are encouraged to engage with other students on an equal basis in a free and open discussion forum. Notes: 1. The topics, exercises, and assessment activities may differ according to each instructor. 2. Registration priority will be given to non-native English-speaking students. | 国際総合学類生のうち、2025年度入学者と総合学域群からの移行者については別途クラス分けを指示する。原則として、国際総合学類の学生のみ履修可。履修上限は30~40名以内で科目担当者が決定。BC51331を履修済みの学生は履修できない。 英語で授業。 オンライン(同時双方向型) |
| BC51344 | English Discussion Seminar (D) | 4 | 2.0 | 1・2 | 秋AB | 水5,6 | CHOTANI MAI VINDU | The broad purpose of this course is to help students practice their English-language communication skills. During this course, students will have opportunities to develop their discussion skills through individual, pairwork, and group activities. Students are encouraged to engage with other students on an equal basis in a free and open discussion forum. 1. The topics, exercises, and assessment activities may differ according to each instructor. 2. Registration priority will be given to non-native English-speaking students. | 国際総合学類生のうち、2025年度入学者と総合学域群からの移行者については別途クラス分けを指示する。原則として、国際総合学類の学生のみ履修可。履修上限は30~40名以内で科目担当者が決定。BC51331を履修済みの学生は履修できない。 英語で授業。 対面 |
| BC51574 | English Debate | 4 | 2.0 | 2 - 4 | 春AB | 水5,6 | VUONG Dinh Tuan Nguyen | This is an introductory course for students who are eager to improve their English discussion skills. Because this is an introductory course, students are given the opportunity to learn and practice effective delivery of their ideas and attentive listening to others' opinions as a preparation for discussion. Discussion topics will be related to global issues, and students are expected to actively participate. | 国際総合学類の学生のみ対象。2024年度入学者と総合学域群からの移行者については別途クラス分けを指示する。2023年度以前入学者については、学籍番号奇数番の学生のみ対象。BC51571を履修済みの学生は履修できない。 英語で授業。 対面 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|----------------|------|-----|--------|------|-------|------------|--|--|
| BC51584 | English Debate | 4 | 2.0 | 2 - 4 | 春AB | 水5, 6 | イスマイロフ ムロド | This is an introductory course for students who are eager to improve their English discussion skills. Because this is an introductory course, students are given the opportunity to learn and practice effective delivery of their ideas and attentive listening to others' opinions as a preparation for discussion. Discussion topics will be related to global issues, and students are expected to actively participate. | 国際総合学類の学生のみ対象。2024年度入学者と総合学域群からの移行者については別途クラス分けを指示する。2023年度以前入学者については、学籍番号偶数番の学生のみ対象。BC51581を履修済みの学生は履修できない。英語で授業。対面 |

専門科目 (国際関係学)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|-----------|------|-----|--------|-----------|-------|-------|---|--|
| BC11021 | アジア政治 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 秋AB | 火3, 4 | 茅根 由佳 | 本講義はインドネシアを中心に、20世紀初頭から現代までの東南アジア各国政治、経済、社会について理解を深めることを目的とする。講義では、植民地独立から現代までの政治史を検討するにあたって重要な時代毎の争点について知識を深める。また政治指導者だけでなく、反体制派や知識人の視点からも各時代を照射することで、多角的に東南アジアの政治史を捉えたい。 | BB31461と同一。 対面(オンライン併用型) |
| BC11041 | 現代日本外交史 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 春AB | 月3, 4 | 潘 亮 | 主に占領期から現代までの日本の対外関係の展開を国内政治経済の変動と国際環境の変化のなかで考察する。 | 西暦奇数年度開講。 BB31371と同一。 対面(オンライン併用型) |
| BC11051 | 現代中国研究 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 秋AB | 木5, 6 | 毛利 亜樹 | この講義の目的は、中国政治とそれを取り巻くアジア太平洋のダイナミズムに接近するために、必要な基本知識と分析視覚を提供することです。具体的には、中国の政治体制、体制の継続と変容、そして国際政治における中国の役割という3つの柱を中心に分析を進めます。 | BB31481と同一。 オンライン(オンデマンド型) |
| BC11071 | 国際組織法 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 春AB | 集中 | 鈴木 悠 | 国際組織設立文書である国際連合憲章に基づき創設され、国際共同社会における人権保障や安全保障、地球環境保護等に関わる国際連合その他の国際組織体ないしレジームの現代的な展開につき、国際法学の視点から総論的な解説を行う。 | 西暦奇数年度開講。 BB28091と同一。 対面 原則として社会・国際学群の学生に限る。 |
| BC11081 | 国際法I | 1 | 2.0 | 2 - 4 | | | | この講義では、国際法の中でも、特に国際人権法に関する国際法に焦点を当てる。現在、人権は国内外において最も重要な問題の一つとなっている。各国の国内判例、国際裁判所の判例、国連の人権理事会や条約機関の決定や一般的意見、欧州、米州およびアフリカの地域的な人権保障制度の決定や判例などを通して、国際的な人権保障の現状と課題について理解を深める。また、管轄権免除、国際刑事法、国家責任法、国際紛争処理についても学ぶ。 | 原則として社会・国際学群の学生に限る。 西暦偶数年度開講。 BB28031と同一。 対面 「国際組織法」と隔年開講 |
| BC11091 | 国際法II | 1 | 2.0 | 1・2 | 秋AB | 水3, 4 | 吉田 脩 | 既修の「国際法概論」で得られた基礎知識を基に、国際法の応用問題を総論的に採り上げる。 | 対面 「国際法概論」の既修者に限る。 |
| BC11121 | 国際政治学 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 秋AB | 火5, 6 | 大友 貴史 | This course examines various theories and cases to understand the dynamics of international politics. | BE22071と同一。 英語で授業。 対面 |
| BC11141 | 国際機構論 | 1 | 2.0 | 1 - 4 | 春A 春BC | 集中 | | 国際紛争、テロ、感染症、気候変動、難民。こういった国境を超える課題には主権国家のみならず、国際社会が組織化して向き合ってきた。本講義では、そして組織化されてきた国際機構による国際秩序維持・形成やグローバルガバナンスについて考察する。特に国連とその関連機関、その機能や行財政、そして国際機関における意思決定を学ぶ。講師はニューヨークの国連本部において国際の平和と安全、また紛争地における人道支援や開発援助といった実務に携わった経験を有している。国際紛争の解決や、紛争や災害により故郷を追われた人々に対し、国際機構が果たせる役割はどのようなものがあり、またどのような限界があるのか、歴史と現実に基づき考察する。授業は月一回、土曜集中。評価はレポートの作成、発表および質疑応答により行う。 | 原則として社会・国際学群の学生に限る。 4/26, 5/24, 6/14, 7/5, 7/26 対面(オンライン併用型) ※詳細はTWINSで告知 |
| BC11221 | アジアの国際関係 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 春AB | 木3, 4 | 外山 文子 | 今日のアジアは大きなパラダイム転換を向かえている。第二次世界大戦以後、アジア諸国は米国と共産主義国との間で展開された冷戦の枠組みの中で自らの命運を左右されてきた。冷戦が終結した1990年代以降は、米国による人権保護推進、民主化促進といった国際的潮流の中で民主化が進んだ。ところが21世紀に入ってから、地域全体に権威主義化の流れが出来つつある。背後には中国の政治経済的影響力の拡大が存在する。本講義では、アジア地域の政治や国際関係をいかに理解すべきかについて学ぶ。 | BB31451と同一。 対面 新型コロナの状況などによって、対面もしくはオンライン(オンデマンド型)での実施。 |
| BC11231 | 東アジア国際関係史 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 春AB | 木5, 6 | 毛利 亜樹 | この講義の狙いは、19世紀から現代までの東アジア国際秩序の変遷を概観し、東アジアの国際関係の現状についての理解を深めることにある。授業では、国際関係をより深く理解するための、いくつかの理論的枠組みを紹介する。 | BB31471と同一。 オンライン(オンデマンド型) |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|-------------------------------|------|-----|--------|------------|------|--------------------|--|--|
| BC11241 | ヨーロッパの国際関係 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 春AB | 金3,4 | 東野 篤子 | なぜ第二次世界大戦後の欧州諸国は統合の道を選んだのか。本講義では、単一市場や単一通貨などを生み出した欧州連合（EU）が、どのような歴史的系を辿って発展してきたのかを時系列的に検討する。 | 原則的対面実施、場合によってはオンライン実施となることもある。BB31541と同一。対面（オンライン併用型） |
| BC11281 | 日本政治 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | | | | 明治憲法体制の成立(1890年代)から第二次世界大戦終戦(1945年)までの日本政治の変遷を内政と外交双方の視点から議論する。 | 西暦偶数年度開講。 |
| BC11291 | ヨーロッパ政治 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 秋AB | 金3,4 | 東野 篤子 | 欧州諸国の政治と外交について、西欧、南欧、北欧、中・東欧、東欧等の区分毎に解説していく。欧州連合（EU）および北大西洋条約機構（NATO）に加盟する欧州諸国が本講義での主な対象となるが、それ以外の諸国についても解説する。 | 原則対面実施、場合によってはオンライン実施となることもある。BB31551と同一。対面（オンライン併用型） |
| BC11301 | 市民社会論 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | | | | 本講義は、市民社会の実態と機能について概説をし、市民社会の基礎理論と日本を中心とした先進諸国の現状について学習することを目的とする。とくに経済団体、農業団体、労働団体、政治団体、市民団体など市民社会を構成する諸組織を取り上げ、それらが政治や社会の在り方によつてどのようなインパクトを与えているのかについて考える。 | 西暦偶数年度開講。BB31631と同一。対面（オンライン併用型） |
| BC11311 | 中央アジアの国家と社会 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 秋AB | 月5,6 | ダダバエフ ティムール | ソ連崩壊後いまだ転換期にある中央アジア地域を検討する。国際関係(特に国際政治)、地域研究、紛争研究等の複数の視点から、主にカザフスタン、キルギス、タジキスタン、トルクメニスタンとウズベキスタンを取り上げる。中央アジア概説を導入とし、その後、地域主義、地域社会、紛争、統合といったテーマを扱う。 | 対面【教室】文系修士棟8B409で実施。原則対面実施・場合によってはオンラインを検討する。 |
| BC11351 | Globalization and Development | 1 | 2.0 | 2 - 4 | | | | This course examines the politics of development in the era of globalization, exploring major issues and problems being encountered and confronted by the developing countries in the contemporary period. The aims of the course are: · To broaden students' knowledge of major development issues and the impact of globalization on developing countries. · To provide students with a good introduction to globalization theory and to the politics of development. Academic goal: To help promote the TISS Program' s objective of developing global citizens who can respond to the needs of a global society. | Course information will be announced later BE22471と同一。英語で授業。2025年度開講せず。G科目。対面 |
| BC11391 | 外交法政策論 | 1 | 1.0 | 1 - 4 | 春学期 秋学期 | 集中 | 大高 準一郎 | 講師の外務省本省や在外公館における二国間・多国間外交に関する実務経験の紹介や、履修生によるグループ・ディスカッションを通じて、国際法が関連する分野を含め、国際社会の諸課題や日本の外交政策について理解を深める。 | 対面 原則として社会・国際学群の学生に限る。平成30年度以前の国際総合学類入学者に対しては、「外交法政策論」を「国際学概論1」に替替える。実施教室・時間割はTWINS掲示板参照。 |
| BC11411 | 国際貿易論 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 春AB | 木1,2 | 内藤 久裕 | As the economy becomes more globalized, it is becoming necessary to study the basic mechanism of international trade and its impact on welfare. In this course, we first study the concept of comparative advantage and study why countries will be engaged in international trade. Then, we study the impact on welfare by using several models. (The Ricardian, Heckscher-Ohlin and Specific Factor Model). Then, we study the monopoly model and its implication for international trade theory. In addition, we discuss the impact of international factor movement such as immigration and foreign direct investment. | 西暦奇数年度開講。BB41601, BE22271, FH25051と同一。英語で授業。対面 |
| BC11431 | 国際金融論 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 春AB | 木3,4 | Tran Lam Anh Duong | 本授業では、国際金融の理解に不可欠な基本知識である国民経済計算や国際収支会計などをはじめに学習し、その上で分析の鍵となる為替市場と金融市場との関係について学習する。そして短期・長期の為替レートの決定要因、国際金融と財政・金融政策の相互作用のメカニズムについて理解を深める。 | 公共システムエリア(2019年度以降入学者)、国際・公共システムエリア(2018年度以前入学者)FH27031と同一。オンライン(対面併用型) |
| BC11451 | 公共政策分析 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | | | | このクラスでは、標準的な財政学(Public Finance)を講義することによって、財政政策、公共政策を分析し、これらの政策はどのような効果があるのか、その政策にともなうコストはどのようなものかを分析します。また望ましい政策のあり方も議論します。トピックは、政策評価の理論的基準、統計的手法、国債政策、公共財、外部性、投票制度、所得再分配、労働政策(最低賃金、解雇規制)、年金政策、医療政策です。 | 西暦偶数年度開講。BB41181と同一。対面 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|-----------------------------|------|-----|--------|------|------|------------------|---|--|
| BC11461 | Public Policy | 1 | 2.0 | 2 - 4 | | | | The objective of this course is to provide students with the basic concepts of public policies to enable them to understand, analyze and discuss the various public policies that affect our lives on a daily basis, by focusing mainly in the field of social policies, such as health care systems, income redistribution and labour policies. | Limited to 35 students. 西暦偶数年度開講。 BB11881, BE22051と同一。 英語で授業。 G科目、対面 |
| BC11471 | Transnational Social Policy | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 秋AB | 木3,4 | ウラノ エジソン ヨシアキ | Globalization has brought many changes in social life, including increasing flows of financial resources, goods and persons. Among the new challenges these changes pose to governments and civil society is the need to create new social agenda and to develop social policies. The aim of this course is to discuss these challenges for the 21st Century from a transnational perspective. | Biennial Course (offered in odd years) 西暦奇数年度開講。 BB11861, BE22401と同一。 英語で授業。 G科目、対面 |
| BC11501 | 国際文化論 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 秋AB | 火5,6 | 寺内 大左 | この講義では、私たちの生活を支える物質文化を国際的な関係の中から捉えなおし、あるべき姿を考えます。私たちの身近なモノ（国際商品）の消費と国際的な環境問題、社会問題がどのように関係しているのかを具体的に学んでいきます。 | 西暦奇数年度開講。 対面(オンライン併用型) |
| BC11511 | 言語人類学 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 春AB | 火1,2 | 井出 里咲子 | Linguistic anthropology is a study of how language shapes and is shaped by culture, society, and human interaction. It examines the ways people use language to construct identities, convey cultural norms, and influence power dynamics. We will learn the roles and functions of language in creating universal as well as cultural-specific worldviews, while addressing issues of language death, revitalization, and the impact of globalization on the ways in which we live our lives as linguistic beings. | BE22501と同一。 英語で授業。 対面(オンライン併用型) (旧「人類言語学」) |
| BC11551 | 人類学特講 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 秋C | 集中 | 早川 公 | 本科目は、文化人類学の考え方の修得をつうじて、「世界をわかりなおす」ための知識や態度を身につけます。講義では、気候変動、科学技術、経済問題。授業では、講義に加えて人類学的態度を具現化するためのエクササイズを通じて、受講者自身が「フチ人類学者」として現代社会の諸問題をとらえられるようになることを目指します。授業は文化人類学を専攻する学生だけでなく、そうでない学生の受講も歓迎します。 | 対面(オンライン併用型) |
| BC11601 | 政治参加論 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 秋AB | 火1,2 | 大倉 沙江 | 本講義は、投票、選挙活動、地域活動、役職者との接触など、政治参加の基礎的な概念を紹介し、受講生が政治現象を理解するための一助となることを目標とする。とくに、戦後日本人の政治参加の特質を国際比較の観点から考察し、それが日本における統治のあり方にどのようなインパクトを与えてきたのかについて解説を行う。 | 西暦奇数年度開講。 BB31641と同一。 対面(オンライン併用型) |
| BC11621 | 日本政治思想 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 秋AB | 火4,5 | 竹中 佳彦 | 「昭和」期の知識人の言動を題材にして、今日的な問題がいかにして形成されてきたかを考える。 | 西暦奇数年度開講。 BB31321と同一。 対面 |
| BC11651 | 国際政治史 | 1 | 2.0 | 1・2 | 秋AB | 木5,6 | 南山 淳 | 本講義では、ヨーロッパにおける30年戦争終結後のウエストファリア・システムの成立から21世紀に至るまでの国際政治秩序をめぐる歴史構造と、その変動過程について、戦争と平和のサイクルという巨視的な視点から検討する。 | 旧科目名「政治外交史」。「政治外交史」の単位取得者は履修不可。 BB31031と同一。 主専攻必修科目。対面「対面形式」を原則とするが、新型コロナウイルスの感染状況によっては「オンデマンド形式」に切り替える可能性もあるので、履修者は、授業開始前に必ずmanabaの授業掲示板で確認すること。 |
| BC11711 | 憲法I | 1 | 2.0 | 1・2 | 春BC | 木3,4 | 秋山 肇 | 日本国憲法の人権に関する規定を総合的、かつ批判的に学びます。この授業の主たる言語は日本語です。Students will learn provisions on human rights in the Japanese constitutional law critically. This course's main language of instruction is Japanese. | 社会学類を含め、全ての学類・専門学群・学位プログラムの学生の履修を歓迎します。This course welcomes students of both College of Social Sciences and other colleges, schools and programmes. BB22001と同一。 対面(オンライン併用型) |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|-------------------------|------|-----|--------|------|------|-------|--|---|
| BC11721 | 憲法II | 1 | 2.0 | 1・2 | 秋AB | 木3,4 | 秋山 肇 | 日本国憲法の統治機構に関する規定を総合的、かつ批判的に学びます。この授業の主たる言語は日本語です。Students will learn provisions on the structure of government in the Japanese constitutional law critically. This course's main language of instruction is Japanese. | 社会学類を含め、全ての学類・専門学群・学位プログラムの学生の履修を歓迎します。This course welcomes students of both College of Social Sciences and other colleges, schools and programmes. BB22031と同一。対面(オンライン併用型) |
| BC11731 | 行政学I | 1 | 2.0 | 2-4 | 秋AB | 月4,5 | 河合 晃一 | 本授業は行政学の基礎的概念や理論、基本的な政治・行政制度等を中心に講義する。官僚(公務員)の行動様式や行政活動に関わるルールとしての制度、そして行政組織の資源管理に関わる仕組みについて、理論を踏まえながら行政の実態を捉え説明するための力を養うことが本授業の目的である。 | 西暦奇数年度開講。BB31241と同一。対面 |
| BC11751 | 公共経済学 | 1 | 2.0 | 2-4 | 秋AB | 火・水1 | 塚塚 友一 | 「市場の失敗」と呼ばれる現象の発生原因を解明し、その解消策を考えるのが公共経済学の基本的な課題である。具体的には、外部性、公共財、非凸性、不確実性から生ずる市場の失敗とその解消法、および集团的意思決定についての規範的理論について講義する。 | 西暦奇数年度開講。BB41271と同一。オンライン(オンデマンド型)、オンライン(同時双方向型) |
| BC11801 | 現代社会論 | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB | 月3,4 | 土井 隆義 | 現代日本の青年層に特徴的に見受けられる意識の特徴と、そこから派生する諸問題について、後期近代という社会背景から理解することを目指します。社会的格差の拡大や先行きの不透明さなど、現代青年期をとりまく社会状況には非常に厳しいものがあります。しかし、その一方で彼らの生活満足度は高く、また幸福感も強まる傾向が見られます。この両者のギャップはどのように理解すればよいのでしょうか。この授業では、その社会的な解明を試みていきます。 | ▼社会・国際学群 コア・カリキュラム BC11801と同一。BB11021と同一。主専攻必修科目。対面(オンライン併用型) 社会教育主事 反転授業方式で実施します。短期留学生の履修は、日本語の読み書きと会話が不自由なくできる場合に可。 |
| BC11821 | スポーツ文化論 | 1 | 2.0 | 2-4 | | | | スポーツ文化現象を理解・考察するための道具概念、枠組み、理論を学ぶ。スポーツ(イベント・教育・地域社会)、大衆メディア及びニューメディア、観戦・応援の若者文化のハイブリットな社会現象を社会的に分析する。 | BB11301と同一。2025年度開講せず。 |
| BC11851 | 安全保障論 | 1 | 2.0 | 2-4 | | | | 本講義では、安全保障分野における国際的な政治現象を体系的に理解し考察するための基礎知識と分析枠組みを提供する。各回では戦争、軍縮・不拡散、同盟、内戦、テロリズムといった個別テーマを取り上げて、それらをどのように理解することができるのか、各政治主体はどのようなメカニズムで対立・協調に至るのか、といった点について具体的な事例に触れつつ解説していく。 | 西暦偶数年度開講。対面(オンライン併用型) |
| BC11861 | ミクロ経済学 | 1 | 2.0 | 2-4 | 春AB | 月3,4 | 福住 多一 | 経済理論の基本となる初級～中級ミクロ経済理論を講義する。競争市場における消費者・生産者の理論、部分均衡、一般均衡、そして市場の失敗をカバーする。 | BB41131と同一。対面 |
| BC11871 | マクロ経済学 | 1 | 2.0 | 3-4 | 秋AB | 月3,4 | 福住 多一 | マクロ経済理論の基本を講義する。I 基礎(家計の消費・貯蓄行動、企業の設備投資行動、資産・金融市場)、II 長期理論(閉鎖経済の均衡、開放経済の均衡、ソローの経済成長モデル)、III 短期理論(労働市場の理論、IS-LM・総需要供給モデル、開放経済のマנדレル・フレミングモデル)をカバーする。 | BB41141と同一。対面 |
| BC11881 | ジャパニーズ・エコノミー | 1 | 2.0 | 2-4 | 秋AB | 月5,6 | 黒川 義教 | The main purpose of this course is to understand basic historical facts about the Japanese Economy. We analyze those facts both empirically and theoretically and relate most Japanese issues to those in the U.S. The goal of this course for Japanese students is to explain to foreign people about the Japanese economy in English, and that for international students is to be more interested in Japan. As a prerequisite, this course requires BC51061 Introductory Microeconomics and BC51071 International Economics, or equivalent. | BE22221と同一。英語で授業。対面 |
| BC11911 | Japanese Foreign Policy | 1 | 2.0 | 2-4 | 秋AB | 月3,4 | 潘 亮 | This course examines the historical background of modern Japan's foreign policymaking from early 1890s till the end of the Second World War (1945). Main emphasis of the lectures will be placed on the interaction between Japanese domestic politics and foreign affairs. | 西暦奇数年度開講。BE22031と同一。英語で授業。対面(オンライン併用型) |
| BC11961 | Japan and the World | 1 | 2.0 | 2-4 | | | | This course focuses on the history of Japan's domestic politics and foreign relations from the end of the Second World War till the end of 1970s. | 西暦偶数年度開講。BE22021と同一。英語で授業。 |
| BC11971 | 基礎経済数学 | 1 | 2.0 | 1・2 | 秋AB | 木3,4 | 福住 多一 | 高校1・2年生レベルの数学の復習をしつつ、それらがどのように経済学に応用されるのかを講義する。内容は、1次関数と競争市場、2次関数と寡占市場、数列と貯蓄、級数と割引現在価値、ベクトルと予算制約、1変数関数の微分と利潤最大化、多変数関数の微分と効用最大化である。多変数関数の微分は、高校1・2年生レベルよりも、わずかに進んだ内容であるため、詳しく解説する。 | 原則、社会・国際学群および総合学域群の学生のみ履修可能とします。その他の学生は、初回に相談してください。BB41101と同一。対面 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|--|------|-----|--------|---------------|------|----------------------|---|---|
| BC11981 | 経済数学 | 1 | 2.0 | 1 - 4 | 春AB | 木5,6 | 福住 多一 | 基礎経済数学から引き続き、経済学への数学の応用の仕方を学びます。経済学の学習に必要な数学(制約付き最適化、行列計算、確率、積分)を講義しつつ、それらの経済学への応用例(効用最大化、費用最小化、包絡線定理、回帰分析、期待効用など)を紹介する。 | 原則、社会・国際学群の学生のみ履修可能。その他の学生は、初回に相談してください。BB41301と同一。対面 |
| BC16011 | Mathematical Economics | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 秋AB | 水1,2 | 生藤 昌子 | This course introduces students to the most fundamental analytical tools of mathematics for economics. It provides the necessary skills and training to use mathematical approach in economic analysis. The goal of this course is to give the students skills to apply the mathematical methods to solution of economics problems. | Identical to BB41561 and BC16011. Lectures are conducted in English. Online (Asynchronous) BB41561, BE22851と同一。英語で授業。オンライン(オンデマンド型) |
| BC16021 | History of Economic Thought | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 秋AB | 木5,6 | モゲス アブ ギルマ | The course is about the history, philosophy and evolution of economic ideas and thoughts. We review critically the different schools of economic thoughts from the classical to the modern schools to provide students with a comprehensive understanding of the origin, evolution, arguments, and philosophy of economics and the economists behind such powerful ideas. | BE22821と同一。英語で授業。対面 |
| BC16071 | 人間の安全保障論 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | | | | 従来の国家を単位とする安全保障から、人間一人ひとりに着目する「人間の安全保障」概念は、開発援助や平和構築などの分野で実践されてきました。本講義では、国際関係学の観点より、同概念を軸とする政策や実践について議論していきます。扱うテーマとしては、人権、紛争予防と平和維持、人道的行動と介入、貧困削減など、平和や開発、人権の領域にまたがる問題群を取り上げ、同概念の限界についても批判的に検討します。 | 西暦偶数年度開講。対面 |
| BC16091 | アメリカ政治外交論 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 秋AB | 金5,6 | 日高 薫 | 主として第二次世界大戦以降のアメリカの政治外交、およびアメリカをめぐる国際関係の動きを理解するための基礎的な知識・分析枠組みを提供する。具体的には、外交政策の決定過程や国内政治との連関、折々の国際関係・政策課題(伝統的安全保障、民主主義の促進、多国間主義、内戦・テロリズム、…)への各政権の対応などを理論的背景の下に考察していくことで、受講生がアメリカ外交をめぐる諸問題を分析的に捉えることができるようになることを目指す。 | 西暦奇数年度開講。対面 |
| BC16101 | 現代中東政治 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 春AB | 火3,4 | 佐藤 麻理絵 | 中東諸国は20世紀半ばに誕生して以来、革命や内戦、戦争、イスラーム復興などの変革と再編の波にさらされてきました。また、アラブ性や部族、イスラームという既存の国家理論を超越する要素も横たわり存在しています。本講義では、中東地域の政治変動や戦争と平和に関連する諸事象について、理論的な考察を加えるとともに、主要な事例を取り上げて学びます。中東地域が震源であることに鑑み、難民事象も一つの焦点とします。 | 西暦奇数年度開講。対面 |
| BC16301 | International Relations in the Asia-Pacific | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 秋AB | 月1,2 | CHOTANI MAI VINDU | This course on International Relations in the Asia Pacific will start with an understanding of the Asia-Pacific: its historical origins and the nature of international relations in the region. Moving forward, we will apply basic international relations theories - realism, liberalism and constructivism - to ongoing and emerging political dynamics in the Asia-Pacific region. In this course, we will pose questions and examine the following: (1) the role of great powers such as China and the U.S. in the region; (2) problems and prospects for regional security and economic cooperation; (3) the evolution of regional institutions; (4) the rise of middle powers and what this means for the future of the region; (5) we will also study emerging, non-traditional security threats and the challenges posed by them. | 西暦奇数年度開講。英語で授業。対面 |
| BC16311 | Politics and International Relations in South Asia | 1 | 2.0 | 2 - 4 | | | | Politics and International Relations in South Asia is designed to introduce students to the history, politics and international relations of South Asia. The course pays the greatest attention to the region's largest country, India, but will also incorporate the experiences of Pakistan, Sri Lanka, Bangladesh, and Nepal in substantial measure. | 西暦偶数年度開講。対面 西暦偶数年度開講。英語で授業。 |
| BC16321 | 国際人権と法 | 1 | 1.0 | 1 - 4 | 春AB 春C秋ABC | 集中 | 針ヶ谷 健志 | 国際人権法の概要の解説、社会問題や時事の人権法的観点からの検討、国際人権法が国内においてどのように実施されているか、特に日本の訴訟の場面でどのように当事者において利用され、裁判所において判断がされているか、という点を中心に講義を行い、国際人権法や国際法と国内法の関係についての理解を深めることを目指します。 | 非常勤講師 原則として社会・国際学群の学生に限る。対面 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | |
|---------|-----------------------------------|------|-----|--------|------|-----|------|--------------------------|--|-----------------------------|
| BC16331 | Introduction to International Law | | 1 | 2.0 | 1・2 | 秋AB | 木3,4 | マダニ ツィア ディン セイエツ ド | This course provides a comprehensive introduction to the foundational principles and structures of international law. It explores the sources of international law, including treaties, customary law, and general principles, and examines how states, international organizations, and individuals interact within the international legal framework. Through case studies and discussions, students will gain insights into the legal mechanisms that govern global issues and resolve disputes between states. The course serves as a stepping stone for further study in specialized areas of international law. | BE22591と同一。 英語で授業。 対面 |
| BC16341 | International Humanitarian Law | | 1 | 2.0 | 1・2 | 秋AB | 木5,6 | マダニ ツィア ディン セイエツ ド | This course offers an in-depth exploration of International Humanitarian Law (IHL), focusing on the legal frameworks designed to protect individuals during armed conflicts. Students will study the core principles of IHL, including the Geneva Conventions, the distinction between combatants and civilians, and the treatment of war crimes. The course will also tackle contemporary issues such as the role of non-state actors, and humanitarian interventions. Through case analyses and discussions, students will develop a critical understanding of the legal dimensions of warfare and conflict resolution. Depending on the number of students, they may require to make oral presentations (individually or within teams). | BE22761と同一。 英語で授業。 対面 |

専門科目 (国際開発学)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | |
|---------|--------------|------|-----|--------|-------|-----|------|-------|--|--------------------------------------|
| BC12061 | 計量経済学 | | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 春AB | 火1,2 | 余 征飛 | This course is an introduction to econometrics. We will begin with the linear regression model and its estimation and inference. Then we will cover linear models with endogeneity, linear panel models, limited dependent variables, and models used in program evaluations. This course prerequisites Introductory Statistics. | BE22231と同一。 英語で授業。 対面 |
| BC12081 | 国際開発論 | | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 春AB | 月5,6 | 柏木 健一 | 本講義では、開発経済学の主要理論とアプローチについて説明し、発展途上国の経済発展における諸課題について概説することを目的とする。特に、開発経済学の歴史やパラダイム転換を踏まえ、人口転換論、二重構造論、経済成長論、貧困と不平等、教育と開発等のテーマを扱う。経済発展の諸理論やモデルを学ぶことで、学生が開発経済学への理解を深めるとともに、発展途上国の経済発展に関する分析において、興味深い問題設定を行えるようになることを目指す。 | 西暦奇数年度開講。 対面 |
| BC12121 | 開発途上国における諸問題 | | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 秋AB | 金4,5 | 中野 優子 | The goal of this course is to understand contemporary and important economic and social issues in developing countries. We also analyze statistical data related to the topics. | BB41401, BE22871と同一。 英語で授業。 対面 |
| BC12131 | 北アフリカの経済と社会 | | 1 | 2.0 | 2 - 4 | | | | 本講義では、中東・北アフリカ諸国の経済と社会を開発経済学の視角から分析し、同諸国の経済発展と社会の安定に関する主要論点、分析枠組、問題等を概説する。特に、欧州の植民地からの独立後に焦点をあて、パレスチナ問題やアラブ革命の影響を踏まえつつ、中東・北アフリカ経済のグローバル化における諸課題を分析することにより、中東・北アフリカ諸国の社会と経済を分析する新たな枠組を拓くことを主眼とする。 | 西暦偶数年度開講。 対面 |
| BC12201 | 開発人類学 | | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 春AB | 火3,4 | 関根 久雄 | 市場の存在を自明とする基本的な経済認識を人類学的観点から批判的に検討した上で、途上国開発における中心的概念として扱われている「持続可能な開発」および持続可能な開発目標 (SDGs) を地域文化や、文化的現象としての人間の感情の視点から考察し、「開発」「援助」の向かうべき方向性と、実践的行為者としてそれらに関わる人類学の可能性について論じる。 | 西暦奇数年度開講。 |
| BC12211 | 地域開発論 | | 1 | 2.0 | 2 - 4 | | | | 途上国における社会開発を目的とした諸活動の系譜をたどり、それに関わる理論、概念および社会開発の方向性やその担い手に関する基本的事項を整理した上で、事例を用いて社会開発の実践過程を地域的・文化的側面に配慮しながら批判的に考察し、より実効力のある援助の姿や、解釈の枠組みについて考える。 | 西暦偶数年度開講。 対面 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|---|------|-----|--------|------|------|--------|--|--|
| BC12221 | Social Development | 1 | 2.0 | 2 - 4 | | | | People's well-being cannot be achieved by economic growth alone, and the important role of social development has become widely recognised in international development practice. This course is offered for students firstly to increase understandings of why and how social development became a main stream of development by learning historical background and development theory. Secondly, we focus on some key concept and practice including human development, capability approach, participatory approach, and social capital. In the latter half of the course, we learn social development in relation to important development topics namely, poverty, human capital, labour and employment, micro finance, social protection, and human rights and human security. With some examples of on-going development programmes, students will discuss significance and applications of social development in practical field, and how we can improve development programmes towards sustainable development. | 西暦偶数年度開講。BE22451と同一。英語で授業。対面 平成20年度まで「社会開発論II」に相当 |
| BC12231 | 教育開発論 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 秋C | 集中 | 北村 友人 | 途上国の教育現状を把握し、途上国が抱える種々の課題を理解する。それを先進国と対比関連づけて分析する。 | 実務経験教員。対面 授業実施の詳細についてはmanabaにて連絡 |
| BC12241 | International Education (国際教育論) | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 春AB | 火3,4 | 柴田 政子 | This course invites both overseas and Japanese students. The major purpose of the course is to enable students to learn about issues and current trends in educational studies in international perspectives. It deals with themes, such as development, colonial legacy and global interaction, in education. | 西暦奇数年度開講。BE22521と同一。英語で授業。対面(オンライン併用型) |
| BC12251 | 日本教育概論(Outline of Japanese Education) | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 秋AB | 火3,4 | 柴田 政子 | This course is offered to students who are interested in the historical development of Japanese education. The course looks at the processes of the foundation of the Japanese education system and the formation of a modern state in Japan. Special reference is made to the past and present dimensions of patterns of the cross-national transfer of policy for education. Thus international and comparative perspectives are welcome throughout the course. | 西暦偶数年度開講。BE22551と同一。英語で授業。対面(オンライン併用型) |
| BC12291 | Social Anthropology (社会人類学) | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 秋C | 集中 | 山田 亨 | In this course, you will learn the basic concepts and ideas of anthropology. Anthropology involves the systematic, comparative study of groups of people from all over the world and the knowledge those groups have that defines their cultures. We will draw on what we learn about other cultures to learn something about our own culture(s) and about ourselves. | 英語で授業。対面(オンライン併用型) 原則対面実施だが、オンライン実施の日程もあり。授業実施についてはmanabaにて連絡 |
| BC12342 | 開発と金融 | 2 | 2.0 | 2 - 4 | 春AB | 木3,4 | 鈴木 英明 | This course will discuss what modality of finance will be needed for achieving 2030 Sustainable Development Goals (SDGs), based on the understanding that conventional types of development finance such as ODAs will be vastly inadequate for SDGs. The discussion will take up a variety of new financing modalities for development, taking into account ongoing works at global forum such as the World Bank. This course will be conducted in English. Students need to expect heavy workload in terms of reading requirement and class presentation. | 授業、クラス発表、エッセイ等すべて英語で行います。英語での学習、留学に関心がある人に向いています。BE22302と同一。実務経験教員。対面 世界銀行元日本代表理事 |
| BC12352 | International Financial Institutions and Economic Development in Southeast Asia | 2 | 2.0 | 2 - 4 | | | | This course will aim at applying the macroeconomic knowledge to analyze the actual economic development and macroeconomic issues in emerging economies in Southeast Asia on the basis of reports by the World Bank and the IMF. The course will focus on COVID-19's economic impacts and policy responses. This course will be conducted in English. | Equivalent to "International Financial Institutions and Economic Development in Emerging Economies in Southeast Asia" (BE22292). BE22292と同一。英語で授業。2025年度開講せず。実務経験教員。対面 |
| BC12361 | 社会開発論 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 秋AB | 水1,2 | 松島 みどり | 国際開発の現場において、戦後の経済成長を主眼においた開発政策から、人々の厚生をより包括的に考える「社会開発」が次第に重要視されるようになってきた。本授業では、「社会開発」の系譜を国際開発の歴史の変遷を踏まえ体系的に理解し、人間開発論、ソーシャル・キャピタル、住民参加といったキーワードをもとに社会開発論への理解を深める。そして、貧困、人的資本、雇用、マイクロファイナンス、社会保障、人権・人間の安全保障といった社会問題の現状とその背景にある原因について考えることを通して、社会開発の意義と重要性を議論する。そして、社会開発プロジェクトの例などから、現在の開発プロジェクトを考察し、有効な開発政策について考える。 | 西暦奇数年度開講。対面 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|-----------------|------|-----|--------|------|----------|--------------------|--|---|
| BC12401 | 応用数学 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 秋AB | 月1,2 | 亀山 啓輔 | 線形代数や解析学の発展として、画像修復などの逆問題解法として用いられる行列方程式の近似解法、主成分分析や判別法などのデータ解析手法、基礎的なパターン認識手法について、講義と計算機実習により学ぶ。 | オンライン(オンデマンド型) |
| BC12434 | 情報科学II | 4 | 3.0 | 1 - 3 | 秋ABC | 金5,6 | 高橋 伸 | 情報科学Iの継続として、プログラミングの基礎を復習するとともに、基本的アルゴリズムとプログラム開発法を応用プログラムの作成を通して学ぶ。 | 国際総合学類の学生のみ対象 対面 |
| BC12454 | データ解析 | 4 | 2.0 | 2 - 4 | 春AB | 木5,6 | | 複雑な社会現象、自然現象、技術動向、経済変動などのデータの変化を定量的に把握し、分析・予測するための統計的手法を学ぶ。解析手法の原理を理解し、Excelの統計処理プログラムを使って、演習課題に取り組む。 | 対面 |
| BC12521 | 水環境論 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 春AB | 水1,2 | 白川 直樹 | 河川を中心とした水環境について、自然の特性、人間の働きかけ、そして両者の関係という三つの面から学ぶ。 | FG46801と同一。 対面 |
| BC12541 | 都市文化共生計画 | 1 | 2.0 | 1 - 3 | 秋AB | 火1,2 | 松原 康介 | 現代は多文化共生の時代である。今後の都市空間は、日本文化、欧米文化だけでなく、中国、韓国、インド、イスラームといった、アジアの諸文化との共生が求められる。本講義の前半では、一見複雑で無秩序に見えるアジア諸国の都市空間の構成を、歴史と現地映像から読み解いていく。後半では、現代におけるアジア空間の非アジア都市への伝播の実態を踏まえて、多文化共生の都市計画に必要なアイデアや方法とは何かを考えていく。 | FH46061と同一。 対面(オンライン併用型) 履修者上限90名 1~3年次生のみ受講可 |
| BC12551 | 住環境計画概論 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 春AB | 木3,4 | 両宮 護, 山本 幸子 | 最も身近な建築である住まいは、建築の基本であると同時に、都市をつくる重要な構成要素でもある。本講義では、日本における住まいの歴史、戦後の社会状況・ライフスタイルの変化が都市・農村の住宅や居住環境に与えた影響と今日的課題について解説する。さらに少子高齢・人口減少の進行とグローバル化の進展、ストック活用型社会におけるこれからの住まいづくり、まちづくりについて考える。 | 環境とまちづくりエリア。 FH46021と同一。 対面(オンライン併用型) 対面を基本とする。 |
| BC12561 | 宇宙開発 | 1 | 1.0 | 2 - 4 | | | | ソ連の人工衛星スプートニークの打ち上げ以来50年、世界各国は宇宙開発にしのぎを削ってきた。現在、国際宇宙ステーションの建設が進み、「LIVING WITH STAR」のコンセプトのもと、宇宙で生活するための技術開発を進めている。スペースシャトル建設の経緯をたどり、米宇宙プログラムの問題点、現在進めている商用宇宙輸送システムCOTS、商用有人打ち上げシステムCCDevについて概観する。 | 西暦奇数年度開講。 2025年度開講せず。 |
| BC12571 | 環境政策論 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 秋AB | 火3,4 | 奥島 真一郎 | 本科目では、主に経済学的な観点から、環境保全のための政策手段やその評価手法について考察する。加えて、様々な価値観、ディシプリンと政策インプリケーションとの関係について考察し、「環境問題」や「環境政策」に対する多様な視点を涵養する。また、地球温暖化問題や廃棄物問題など具体的な環境問題についての理解を深める。 | 国際総合学類開講、社会学類共通科目。 FH48061と同一。 対面 国際開発学主専攻専門科目。社会学類学生の取り扱い:地域科学エリア。 |
| BC12591 | 教育援助政策論 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | | | | 国際開発援助の基礎知識を習得するとともに、途上国の教育の現状・課題を知悉する。次に国際開発援助の伝統的アクターである先進国・国際連合機関・開発金融機関・NGOの教育開発援助の特質を講義する。最後に21世紀になって国際開発援助アクターとして注目される中進国(含開発途上国)の南南協力、企業についての新たな潮流・影響を分析する。 | 西暦偶数年度開講。 CB25061と同一。 2025年度開講せず。 対面 |
| BC12601 | 音声聴覚情報処理 | 1 | 1.0 | 3 - 4 | 春C | 金3,4 | 山田 武志 | 音声入出力の基本となる音声処理について概説する。人間の音声器官・聴覚器官の構造や機能について述べ、音声分析、特徴抽出、音声認識などの方法について学ぶ。 | GB41511と同一。 オンライン(オンデマンド型) 2019年度までに開設された「音声聴覚情報処理」(GB41501)の単位を修得した者の履修は認めない。 |
| BC12621 | 信号処理 | 1 | 2.0 | 3 - 4 | 春AB | 金3,4 | 亀山 啓輔, 鈴木 大三 | 前半は連続信号の解析方法とその応用について講述し、演習によりそれらを使いこなす能力を身につける。フーリエ解析、線形システム、ラプラス変換、フィルタ設計などを扱う。後半はデジタル通信・マルチメディア処理で重要な役割を果す信号処理の基礎について概説する。周波数分析の概念を紹介して標準化定理にふれ、デジタルフィルタの考え方や設計法、適応信号処理の基礎等について学ぶ。 | 主専攻共通科目 GB40411と同一。 対面 2020年度までに開設された「信号処理概論」(GB40101)または2020年度までに開設された「デジタル信号処理」(GB40401)または2019年度までに開設された「デジタル信号処理」(GB41401)の単位を修得した者の履修は認めない。 |
| BC12624 | コンピュータグラフィックス基礎 | 4 | 2.0 | 3 - 4 | 秋AB | 火3 火4 | 三谷 純, 金森 由博, 遠藤 結城 | コンピュータグラフィックスに関する座標変換、形状モデリング、レンダリングなどの基礎的な理論を学ぶ。また、PythonによるOpenGLライブラリを用いたプログラミング演習を通して学習内容の理解を深めるとともに、自ら新たなCGアプリケーションを開発できるようになることを目指す。 | GB13704、GC23304と同一。 対面 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|--------------|------|-----|--------|------|------|-------------------------------------|--|--|
| BC12631 | インタラクティブCG | 1 | 2.0 | 3・4 | 春AB | 月3,4 | 蔡 東生 | CG基礎でカバーできなかった、インターフェースとCGをつかったインタラクティブなグラフィックシステムについて学ぶ。画像処理、色彩と視覚、階層的モデリング、再帰的レイトレーシング、隠面消去、レイトレのアンチエイリアシング、分散レイトレ、パーティクル、アニメーション原理について学ぶ。実習では、Visual C++をつかいCGインターフェースの実装を学ぶ。 | GB22401と同一。 対面(オンライン併用型) 対面とオンライン(同時双方向型)を組み合わせる。 |
| BC12651 | 情報セキュリティ | 1 | 2.0 | 3・4 | 春AB | 金1,2 | 西出 隆志、國廣昇、面 和成 | 電子社会の進展にともなうセキュリティ対策の重要性が増している。そこで、情報セキュリティに関する基礎理論を習得し、それが実際にどう使われているかを学ぶ。基礎理論では暗号を中心とし、応用ではインターネット上に展開されるシステムのセキュリティ対策を中心に講義する。 | 主専攻共通科目 GB40111と同一。 対面 2019年度までに開設された「情報セキュリティ」(GB42101)の単位を修得した者の履修は認めない。 |
| BC12671 | ヒューマンインタフェース | 1 | 2.0 | 3・4 | 春AB | 木5,6 | 高橋 伸、古川 宏 | ユーザの側に立ったヒューマンインタフェースの考え方について説明する。身近な道具や日用品におけるヒューマンインタフェース、ヒューマンインタフェースの原理、インタフェース設計などについて学ぶ。GUIや視覚的インタフェース技術について学習し、これらの考え方にもとづき簡単なインタフェース設計ができるようになることを目指す。 | 主専攻共通科目 GB40301、GE71101と同一。 対面 |
| BC12681 | 人工生命概論 | 1 | 1.0 | 2 - 4 | | | | 人工生命は、あらゆる生命にヒントを得て、生命的なシステムを作る。あるいは作ることを通して生命を理解することを目的とした研究分野です。本講義では、生命の中心的な性質のひとつである、「創発」を生み出すアルゴリズムについて学びます。身体性を使う、集団を使う、進化を使う、という3つの異なるアプローチを通して、創発や適応を実装できる知識を身につけることを目指します。 必要に応じて、Pythonで書かれたコードを走らせながら体感的に学びます。 | GB23201と同一。 2025年度開講せず。 |
| BC12701 | 都市経済学 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 秋AB | 木1,2 | 太田 充、牛島 光一 | 都市経済学と立地論の分析手法の基礎を習得し、都市・地域・国際交易に関する政策についての知識を学ぶ。 | 地域科学エリア。 BB41441、FH48021と同一。 G科目。対面(オンライン併用型) 期末試験は対面実施予定。 |
| BC12712 | 都市計画演習 | 2 | 4.0 | 2 | 秋AB | 月3-6 | 甲斐田 直子、鈴木 勉、谷口 綾子、谷口 守、松原 康介、和田 健太郎 | (社会学類・国際総合学類共通)「変貌するつくば市の現状と問題点、将来を探る」という課題のもと、現地調査を通して都市地域の空間を実際に体験するとともに、基礎資料の収集・解析によって地域特性を把握し、その地域における都市・地域計画上の課題を自ら発見提示し、問題解決の方法や考え方の基礎を体験的に習得することを目的とする。具体的には、担当教員毎に課題の領域が設定されるので、それぞれの課題領域で班を構成し、教員の指導を受けながら、現地調査や資料調査、データ解析、関係者との討論等を通じて、計画課題の発見と問題解決に資する提案を行う実践的能力を習得する。 | 必修科目(都市計画主専攻)。都市計画共通。 FH45122と同一。 対面(オンライン併用型) 教室：3E403、3C405 2020年度までにFH45123を修得したものの履修不可。2018年度以前入学者に対してはFH45123に読み替える。 履修希望者が多い場合は社会学類2~4年次生及び国際総合学類3・4年次生を優先する。 「データ・AI活用企画・実施・評価」に資する内容である。 |
| BC12721 | 都市計画原論 | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB | 月1,2 | 谷口 守 | 我々が暮らす都市はどのように形成されたのだろうか。また、そこに存在する様々な問題はどのように解決していけばよいのだろうか。本講義は都市のなりたちとその課題、都市を構成するインフラや建築物、およびその計画の方法や将来展開について、国内外の多様な事例をひもとく事を通じ、本分野の入門として幅広い知識と知恵を身につけることを目的とする。 | 都市計画共通。 FH45201と同一。 対面 2年次履修推奨科目(都市計画主専攻)。 2019年度までにFH63071を修得したものの履修不可。 2018年度以前入学者はFH63071の履修に代えることができる。 |
| BC12731 | 開発経済学 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | | | | This course is an introduction to development economics, covering both theoretical and empirical research related to development. The course will cover many of the key topics in development: poverty and inequality, industrialization, rural sector development, human capital, governance and institution, among others. | BB41421、BE22261と同一。 英語で授業。 2025年度開講せず。 対面(オンライン併用型) |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|------------------|------|-----|--------|------|-----------------|--|---|--|
| BC12751 | 都市計画の思想史 | 1 | 2.0 | 1 - 3 | 春C | 火1, 2 木1, 2 | 松原 康介 | 都市計画を学ぶことは、一義的には都市を制御するための技術を習得し職能として身に付けることを意味するが、その成立の背景で積み重ねられてきた多くの試行錯誤の歴史を知ることは、都市計画と人間の関わり方のある方を客観的にとらえ、技術と倫理の関わり方を考える力を養うことにつながる。本講義では、都市計画の基礎的なトピックを対象に、その成立に関わった人々の考え方や言葉を「しつこく丁寧に掘り下げて」議論する。テキストや写真、図面など、できるだけ多くの生資料に触れて頂く。 国際の学生にとっては、世界史もふまえた広い切り口からの都市計画への入門講座として位置付けられる。また、社工生にとっては、普段学んでいる技術としての都市計画の成立の背景に、どんな人々のどのような考え方が潜んでいたのかを再認識する機会として頂きたい(もちろん、他学類の学生も歓迎します)。 | FH45081と同一。 対面(オンライン併用型) |
| BC12831 | 都市計画の歴史 | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB | 木1, 2 | 藤川 昌樹 | 古代から現代に至る都市・建築の歴史を概説し、各時代の空間の特色と政治・経済・社会・技術的背景との関連について考察を進める。また、現代に残された歴史的環境を保存するための制度・事例についても論述する。 | 都市計画共通。 FH45211と同一。 対面 2年次履修推奨科目(都市計画主専攻)。 2019年度までにFH63081を修得したものの履修不可。 2018年度以前入学者はFH63081の履修に代えることができる。 |
| BC12871 | コンピュータネットワーク | 1 | 2.0 | 3・4 | 春AB | 木5, 6 | 佐藤 聡, 木村 成伴, 津川 翔 | データ通信における伝送と交換の基礎およびLAN, WAN, インターネットなどのコンピュータネットワークを構築するための基礎となるアーキテクチャについて解説する。 | 主専攻共通科目 GB30101, GC25301と同一。 対面(オンライン併用型) 情報メディア創成学類の「情報通信概論」(GC25101)の単位を修得した者の履修は認めない。2018年度以前の入学の情報科学類生の受講は認めない。 |
| BC12881 | 機械学習 | 1 | 2.0 | 3・4 | 春AB | 火1, 2 | 秋本 洋平 | 人間による判断や認識と同等の機能をコンピュータを用いて実現する機械学習や人工知能の理論と方法を、教師付き学習、教師なし学習を中心に理解する。 | 主専攻共通科目 GB40501と同一。 対面 2020年度までに開設された「機械学習」(GB42404)の単位を修得した者の履修は認めない。 |
| BC12883 | 知能情報メディア実験A | 3 | 3.0 | 3 | 春ABC | 水3, 4, 金5, 6 | 飯塚 里志, 秋本 洋平, 五十嵐 康彦, 伊藤 誠, 乾 孝司, 遠藤 結城, 面和成, 金森 由博, 國廣 昇, 齊藤 裕一, 滝沢 穂高, 西出 隆志, 福井 和広, 古川 宏, 三谷 純, 山田 武志, CUI ZIXIN, 高橋 大成 | 認識・理解や学習・獲得などの知的情報処理や、音声・画像などの情報メディアの生成、入出力、効率的な蓄積・伝達に関する理論と技術の修得を目指し、それらに関するテーマの中から幾つか選択して具体的課題に取り組む。 | GB46403と同一。 対面(オンライン併用型) 開講日注意(テーマごとに設定。詳細は主専攻実験ウェブページ参照) |
| BC12893 | 知能情報メディア実験B | 3 | 3.0 | 3 | 秋ABC | 水3, 4, 金5, 6 | 飯塚 里志, 秋本 洋平, 五十嵐 康彦, 伊藤 誠, 乾 孝司, 遠藤 結城, 面和成, 金森 由博, 國廣 昇, 齊藤 裕一, 滝沢 穂高, 西出 隆志, 福井 和広, 古川 宏, 三谷 純, 山田 武志, CUI ZIXIN, 高橋 大成 | 認識・理解や学習・獲得などの知的情報処理や、音声・画像などの情報メディアの生成、入出力、効率的な蓄積・伝達に関する理論と技術の修得を目指し、それらに関するテーマの中から幾つか選択して具体的課題に取り組む。 | GB46503と同一。 対面(オンライン併用型) 開講日注意(テーマごとに設定。詳細は主専攻実験ウェブページ参照) |
| BC12921 | Health Economics | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 春AB | 木5, 6 | モゲス アブ ギルマ | Health Economics is an applied economics course that analyzes issues in health, medical care and health finance. The demand for health and medical care services and the economic behavior of health service providers and the operation of health insurance markets are analyzed with economic tools of analysis and perspectives. The role of the government sector in the provision, regulation and financing of health care services are addressed within the context of health sector policies both in developed and developing countries. | BE22861と同一。 英語で授業。 対面 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|---------------|------|-----|--------|------|-------|---------------|---|---|
| BC12931 | 北アフリカの文化と社会 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 秋AB | 水3, 4 | 喜田川 たまき | 本講義では、北アフリカ地域における社会構造の基盤であるイスラームとインディジナスな文化であるアマジグとの併存について考察する。画一的に語られることの多いイスラーム社会の多様性の理解を目指すとともに、近代化による文化変容やナショナリズム、伝統文化を利用した原理主義化の抑制政策とその反動など、現代社会が直面する文化的諸問題を論じる。 | 対面 |
| BC12941 | 環境人類学 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | | | | 本講義では、環境人類学と密接に関係する文化生態学、民族生態学をはじめ、環境保護運動、政策や市場が環境に及ぼす影響、地球環境問題、資源保全の問題など、環境にかかわる多様な問題を人類学の視点から学んでいく。 | 西暦偶数年度開講。 対面(オンライン併用型) 対面・オンライン(同時双方向型)を併用予定。 |
| BC12951 | 地理情報システム概論 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 秋AB | 木3, 4 | RAMDANI Fatwa | This course provides basic understanding of the fundamental concepts, principles, functions, and applications of Geographic Information Systems (GIS) in the domain of social science. A special focus of the course will be to illustrate the utility of GIS in applied studies such as data acquiring, inputting, storing, managing, analysing, and mapping geospatial data. We will cover widely used database such as Landsat-8 and Sentinel-2, nighttime imagery, global impervious surface area, and world land cover. We will learn using free and open-source GIS software like QGIS and GeoDa for case-based focus on real-world applications. There is no prerequisites course to take this course, however basic understanding of statistic is an advantage. This course will be conducted in English. | 英語で授業。 対面 |
| BC12961 | 国際農業開発論 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | 秋AB | 火1, 2 | 藤澤 奈都穂 | 農業は、私たちの生活を支える基本的な営みである一方で、人口、土地所有、食料安全保障、エネルギー、文化、環境といった、社会の様々な側面における課題とも密接にかかわっている。本講義では、世界の農業生産地域とグローバルレベルの社会的な課題のつながりを、事例を交えて紹介しながら、農業や農村を軸とした、持続可能な開発について検討する。 | 西暦奇数年度開講。 対面 |
| BC12971 | ラテンアメリカの環境と社会 | 1 | 2.0 | 2 - 4 | | | | 本講義では、ラテンアメリカの天然資源や環境の利用・開発・保全に関連する問題に焦点を当て、異なる価値観や権力がそれらにどのような影響を及ぼしてきたかを概観する。グローバルな価値観や市場の需要がトップダウンで国家や地域社会に伝達される一方で、ボトムアップの動きが国際社会のパラダイムシフトを主導する側面もある。持続可能な社会の実現に向けて、ラテンアメリカから学べることを議論する。 | 西暦偶数年度開講 西暦偶数年度開講。 対面 |

専門ゼミナール

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|------------|------|-----|--------|--------|-----|-----------|-------------------------------|-------------------------------|
| BC13114 | 国際学ゼミナールI | 4 | 3.0 | 3 | 通年 | 随時 | 国際総合学類各教員 | 標準履修年次は3年次で、各教員の指導の下に行うゼミナール。 | 国際総合学類の学生のみ対象 対面(オンライン併用型) |
| BC13124 | 国際学ゼミナールII | 4 | 3.0 | 4 | 通年 | 随時 | 国際総合学類各教員 | 標準履修年次は4年次で、各教員の指導の下に行うゼミナール。 | 国際総合学類の学生のみ対象 対面(オンライン併用型) |
| BC13312 | 独立論文 | 2 | 3.0 | 3 | 通年 | 随時 | 国際総合学類各教員 | 選んだ研究課題について教員の指導のもとで論文を作成する。 | 対面(オンライン併用型) 国際総合学類の学生のみ対象 |
| BC13322 | 独立論文 | 2 | 3.0 | 3・4 | 春C秋ABC | 随時 | 国際総合学類各教員 | 選んだ研究課題について教員の指導のもとで論文を作成する。 | 対面(オンライン併用型) 国際総合学類の学生のみ対象 |

インターンシップ

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|------------|------|-----|--------|------|-----|-------------|--|---|
| BC15103 | インターンシップI | 3 | 2.0 | 2 - 4 | 通年 | 応談 | 吉田 脩, 大友 貴史 | 学生が、企業、研究所、非営利団体などの現場で、大学では得られない経験と自らの能力・適性を客観的に判断する機会を得る。インターンシップ開始前の企業・学類間の了解および終了後の企業からの報告が単位認定の条件。 | 国際総合学類の学生のみ対象 別途申請(履修ガイド参照) CDP、対面(オンライン併用型) |
| BC15113 | インターンシップII | 3 | 1.0 | 2 - 4 | 通年 | 応談 | 吉田 脩, 大友 貴史 | 学生が、企業、研究所、非営利団体などの現場で、大学では得られない経験と自らの能力・適性を客観的に判断する機会を得る。インターンシップ開始前の企業・学類間の了解および終了後の企業からの報告が単位認定の条件。 | 国際総合学類の学生のみ対象 別途申請(履修ガイド参照) CDP、対面(オンライン併用型) |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|-------|------|-----|--------|------|-----|-------|---|---|
| BC15210 | 海外研修I | 0 | 2.0 | 2・3 | 通年 | 随時 | 寺内 大左 | 本研修はインドネシアで約2週間、学生それぞれが設定するテーマに基づいて、人文社会科学の調査手法を学びながらフィールドワークに取組む。そして、異なる文化・社会を学ぶことを通して日本の文化・社会の「当たり前」を問い直し、視野を広げることを目指す。 | 国際総合学類の学生のみ対象。 対面 人数上限あり(最大10人:学内選考あり)。 |

卒業論文

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|------|------|-----|--------|------|-----|-----------|------------|-------------------------------------|
| BC14908 | 卒業論文 | 8 | 6.0 | 4 | 通年 | 随時 | 国際総合学類各教員 | 卒業論文を作成する。 | 必修 対面(オンライン併用型) |
| BC14918 | 卒業論文 | 8 | 6.0 | 4 | 春AB | 随時 | 国際総合学類各教員 | 卒業論文を作成する。 | 必修 5月に卒論提出予定の学生のみ対象 対面(オンライン併用型) |